IIJ GROUP PRESS RELEASE

2003 年 12 月 1 日
株式会社アイアイジェイテクノロジー

IIJ テクノロジー、「IBPS Web アプリケーション検査サービス」を開始

*-- 脆弱性の検査から報告会の実施までを行う Web アプリケーション(*1) 検査サービスを提供 --*

株式会社アイアイジェイテクノロジー(IIJ-Tech、本社:東京都千代田区、代表取締役:鈴木 幸一)は、2003 年 12 月 1 日より、Web アプリケーションの実装に起因する脆弱性を検査するサービス「IBPS Web アプリケーション検査サービス」を開始します。本サービスの提供は、株式会社野村総合研究所の関連会社、NRI セキュアテクノロジーズ株式会社との協業により実現いたしました。

(*1) Web アプリケーション： ブラウザから送信された要求に応じてネットワーク上に設置された Web サーバが処理を実行、サーバ上で画面を動的に作成しブラウザに処理結果や画面を表示するシステム。これによりインターネットを通して高度な情報サービスの提供が可能となる。
[活用例] オンラインショッピング、インターネットオークション、電子掲示板、企業資料請求、求人の応募、お問合せなど

「IBPS Web アプリケーション検査サービス」は、設計要件によって異なるセキュリティレベルを持つ Web アプリケーションに対し、専門のセキュリティエンジニアがノウハウを駆使し個別に検査を実施、汎用検査ツールだけでは網羅できない Web アプリケーションの実装に応じたセキュリティ検査を行います。専門のセキュリティエンジニアによる精度の高い検査を実施することにより、お客様 Web アプリケーションの既知の脆弱性を早期に発見し、情報の漏洩・改ざんなどのリスクを未然に防ぐことが可能となります。また本サービスは、検査後、危険度や対応策がわかりやすく記述されている「セキュリティ検査報告書」を作成、提出することに加え、セキュリティエンジニアによる報告会を実施いたします。報告会では、セキュリティエンジニアが本報告書をもとに対面方式で検査結果および対策概要に関するコンサルティングを行います。更に、オプションサービスとして、発見された脆弱点を再検査するサービスも提供いたします。

IIJ-Tech では、既にデータセンターやお客様サイトに設置されたシステムを対象としたネットワークセキュリティを検査するサービス「IBPS セキュリティアセスメントサービス」を提供しております。「IBPS Web アプリケーション検査サービス」と組み合わせてご利用いただくことにより、既存システムの脆弱性を総合的に検査することが可能となります。また、現状のセキュリティレベルが明らかになることにより、今後のセキュリティ対策策定にも有効にご活用いただけます。

IIJ グループは、マネージドセキュリティサービスを企業向けソリューションの重点分野として位置付け、今後とも積極的に同事業を推進してまいります。

【検査項目(概要)】

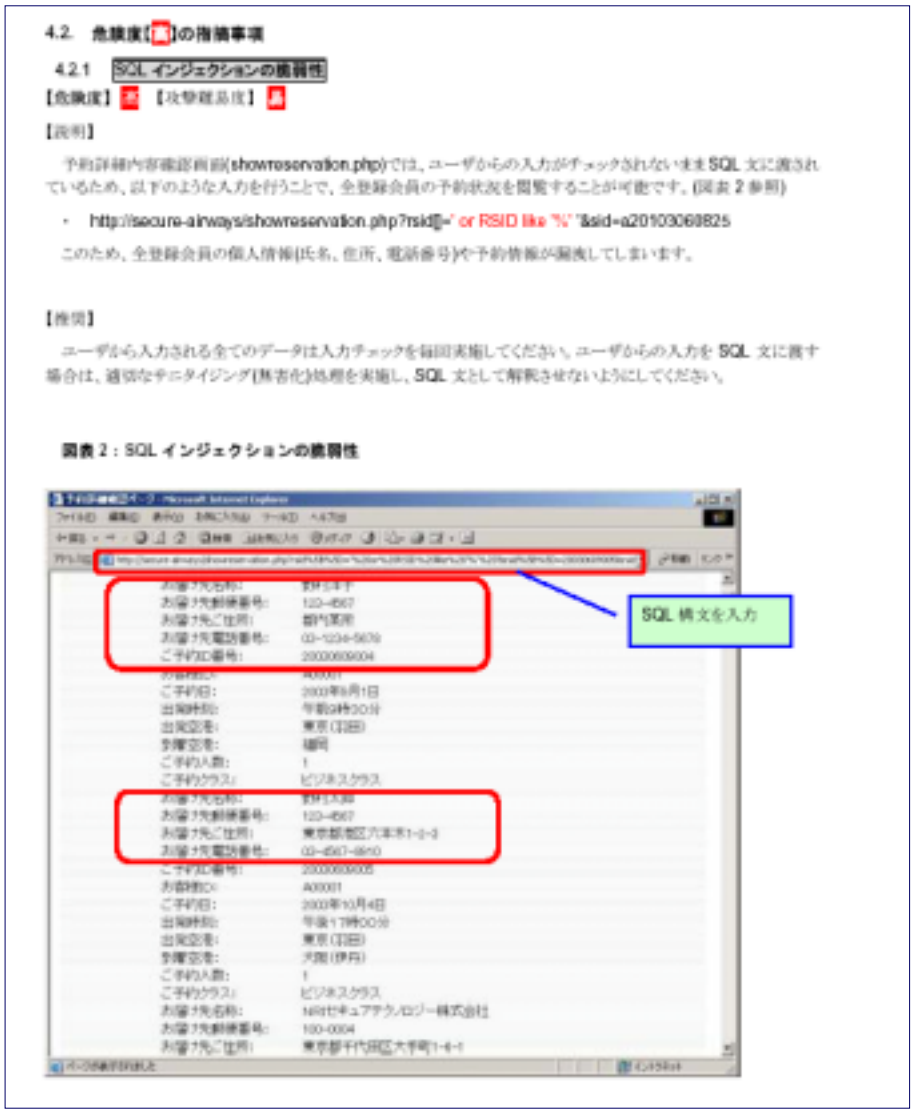
- ユーザ認証方式の脆弱性のチェック(ログイン ID など)
- セッションハイジャックの可否のチェック
- クロスサイトスクリプトの脆弱性の有無
- トランザクション処理における脆弱性チェック
- 使用している製品特有の脆弱性チェック
- 過剰な情報提供のチェック
- 暗号方式のチェック　　など

【「IBPS Web アプリケーション検査サービス」料金体系】

Web アプリケーションへのセキュリティ検査(*2)	ページ単価：82,000 円～
検査後の脆弱性に対しての再検査（オプション）(*3)	200,000 円（インターネット経由）

(*2) ページ単価は総検査ページ枚数によって変動いたします。
(*2) オンサイトでの検査の場合は、別途出張費が必要になる場合がございます。
(*3) 再検査実施は、簡易速報提示後 1 ヶ月以内に行うことを条件とします。
(*3) 再検査の対象は、ページ数や脆弱性には依存しません。但し、再検査実施に 1 日以上を要する場合には、別途料金をいただく場合がございます。

【レポートサンプル】



報道関係問合先
IIJ グループ広報室　池田、手島
TEL：03-5259-6310　FAX：03-5259-6311
E-mail：press@iij.ad.jp　URL：http://www.iij.ad.jp/

営業関係問合先
株式会社アイアイジェイテクノロジー　営業企画室
TEL：03-5205-6703　E-mail：info@iij-tech.co.jp